

原文

注と本文との関係が、適切にはかられていない。

- ❶1914年にアイルランド自治法が成立したが、第一次世界大戦がはじまるとき実施が延期された。
- ❷改良主義をかける社会

南アフリカ連邦が、あいついで自治領となった。
1880年代の大不況下にさかんとなった労働運動と社会主义運動から、フェビアン協会などを中心にして1906年にイギリス労働党が

【番号 11 の関連修正】

p. 342

(注の移動および
それとともに、
注の番号がずれた
ため) ンドに自治権を認め、1922年アイルランド自由国が成立した。同国
は1937年に完全独立を宣言して、エールと称し、49年にエール(ア
イルランド)共和国と改称した。また、大戦で本国に協力した自治

p. 293-2行 おさまっていたかにみえたが、
28行 ❸ ^{Homestead Act} 法(ホームステッド法)

p. 294-2行 再建で奴隸は解放されたが、
3行 依然として存続した。

p. 343-24行 一党独裁体制を確立した。

p. 293 注 ❶1854年、カンザス、ネブラ
クサ州で公有地に5年間定住した開

p. 294 注 ❷その多くはシェアクロッパ
ー南北を中心に差別意識は強

p. 343 注 ❸このような政治運動と政治

修正文

南アフリカ連邦が、あいついで自治領となった。
19世紀末からさかんとなった労働組合運動と社会主义運動から、

- ❶改良主義をかける社会

フェビアン協会などを中心に形成された労働代表委員会が1906年

【番号 11 の関連修正】

p. 342 注⑥

❶1914年にアイルランド自治法が成立したが、第一次世界大戦がはじまるとき実施が延期されていた。

❸1854年、カンザス、ネブラ
クサ州で公有地に5年間定住した開

❹その多くはシェアクロッパー南北を中心に差別意識は強

❺このような政治運動と政治